

# 裏打ちの貼り方

2022/9/3

## 使用道具

1	鳥の子紙			
2	ハケ1	水糊用		
3	ハケ2	引き延し用		ローラーでも良い
4	糊			事務用でん粉糊
5	水糊	糊1:水2程度	水で薄めて蕩けるまで溶かす	ハケ1で溶かす
6	ケース1	水糊用		溶かした糊を入れるもの
7	ケース2	水用		
8	スプレー	水噴霧用		
9	ベニア板1	水噴霧用	作品より周囲が30mm以上のもの	出来るだけ大きい方が良い
10	ベニア板2	乾燥用		
11	直線定規	切断用		
12	三角定規又は直角用紙		直角を決めるもの	
13	カッターナイフ		鋭く切れるもの	
14	へら又はペーパーナイフ			
15	へらさし紙	約30×50	ベニア板から作品を剥がし易くするもの	
16	カッティングマット		ナイフの切れ目が入らないもの	作品の長辺以上の寸法
17	筆記具	マーキング用		

## 手順

1	ベニア板1の上に作品を裏返しに置く			
2	スプレーを用いて少し離れたところから作品に水を噴霧する			微細な水滴が良い
3	ハケ2を用いてベニア板1と作品の間の空気をハギ出す			空気溜りを完全に抜く
4	鳥の子紙の表面(つるつるの面)の全面にハケ1を用いて水糊を塗る			
5	ベニア板1に置かれた作品の上に水糊を塗った面を下にした鳥の子紙を被せる			
6	ハケ2を用いて作品と鳥の子紙の間の空気を中央から外側に向けて抜く			シワの無いよう注意深く確認
7	鳥の子紙の作品より外側の周囲に濃い糊を塗る			約10mm巾以下
8	作品が付いた鳥の子紙を持ち上げ裏返しにして乾いたベニア板2に置く			
9	周囲をハケ2で押し付けてベニア板2に糊付けする			再度シワの無いよう確認
	この時1ヶ所にへらさし紙を挟んでおく			
10	十分に乾燥させる			約1日
11	乾燥が済んだらへらさし紙の部分からへらで作品の周囲の糊付けされた部品を剥がす			
12	三角定規又は直角用紙を使い作品の寸法を決めマーキングする			
13	定規を用いて作品の周囲をきれいにカッターナイフで切る			カッティングマットを敷く